

会員名簿'12
一般社団法人 国立大学協会

CONTENTS

北海道支部 (7 大学)

北海道大学	2
北海道教育大学	2
室蘭工業大学	2
小樽商科大学	3
帯広畜産大学	3
旭川医科大学	3
北見工業大学	4

東北支部 (7 大学)

弘前大学	4
岩手大学	4
東北大學	5
宮城教育大学	5
秋田大学	5
山形大学	6
福島大学	6

東京支部 (12 大学)

東京大学	6
東京医科歯科大学	7
東京外国語大学	7
東京学芸大学	7
東京農工大学	8
東京藝術大学	8
東京工業大学	8
東京海洋大学	9
お茶の水女子大学	9
電気通信大学	9
一橋大学	10
政策研究大学院大学	10

関東・甲信越支部 (14 大学)

茨城大学	10
筑波大学	11
筑波技術大学	11
宇都宮大学	11
群馬大学	12
埼玉大学	12
千葉大学	12
横浜国立大学	13
総合研究大学院大学	13
新潟大学	13
長岡技術科学大学	14
上越教育大学	14
山梨大学	14
信州大学	15

東海・北陸支部 (12 大学)

富山大学	15
金沢大学	15
北陸先端科学技術大学院大学	16
福井大学	16
岐阜大学	16
静岡大学	17
浜松医科大学	17
名古屋大学	17
愛知教育大学	18
名古屋工業大学	18
豊橋技術科学大学	18
三重大学	19

近畿支部 (13 大学)

滋賀大学	19
滋賀医科大学	19
京都大学	20
京都教育大学	20
京都工芸織維大学	20
大阪大学	21
大阪教育大学	21
兵庫教育大学	21
神戸大学	22
奈良教育大学	22
奈良女子大学	22
奈良先端科学技術大学院大学	23
和歌山大学	23

中国・四国支部 (10 大学)

鳥取大学	23
島根大学	24
岡山大学	24
広島大学	24
山口大学	25
徳島大学	25
鳴門教育大学	25
香川大学	26
愛媛大学	26
高知大学	26

九州支部 (11 大学)

福岡教育大学	27
九州大学	27
九州工業大学	27
佐賀大学	28
長崎大学	28
熊本大学	28
大分大学	29
宮崎大学	29
鹿児島大学	29
鹿屋体育大学	30
琉球大学	30

特別会員 (4 機構)

人間文化研究機構	31
自然科学研究機構	31
高エネルギー加速器研究機構	31
情報・システム研究機構	32

※ 掲載項目について

■個性と特色

各会員の個性や特色を記載

■学部、■大学院

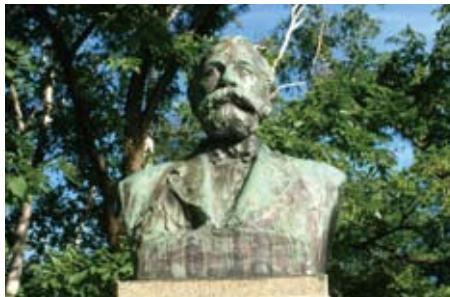
名称及び収容定員を記載

■共同利用・共同研究拠点

大学に附置される研究施設のうち、全国の関連研究者に利用されることにより、我が国の学術研究の発展に特に資するものとして、文部科学大臣の認定を受けた施設数を記載

■教育関係共同利用拠点

国公私立大学における教育に係る施設のうち、他の大学の利用に供させることにより大学教育の充実に特に資するものとして、文部科学大臣の認定を受けた施設数を記載



クラーク博士胸像

所在地 〒060-0808 札幌市北区北8条西5

電話番号 011-716-2111(代表)

Eメール kouhou@jimu.hokudai.ac.jp



学長 佐伯 浩

Saeki Hiroshi

任期: 平成19年5月～25年3月

専門: 海岸工学

■個性と特色

1876年に開校した札幌農学校を前身とし、135年の歴史と緑豊かなキャンパスを有する。4つの目標を掲げ、その実現に邁進している。

- ①世界水準の人材育成システムの確立
- ②世界に開かれた大学の実現
- ③世界水準の知の創造と活用
- ④大学経営の基盤強化

■学部（収容定員 10,572人）

文学部、教育学部、法学部、経済学部、理学部、医学部、歯学部、薬学部、工学部、農学部、獣医学部、水産学部

■大学院（収容定員 5,754人）

文学研究科、法学研究科、経済学研究科、医学研究科、歯学研究科、獣医学研究科、情報科学研究科、水産科学院、環境科学院、理学院、農学院、生命科学院、教育学院、国際広報メディア・観光学院、保健科学院、工学院、総合化学院、公共政策学教育部

■共同利用・共同研究拠点 7拠点、教育関係共同利用拠点 1拠点

<http://www.hokudai.ac.jp/>



北方教育資料館（函館）

所在地 〒002-8501 札幌市北区あいの里5条3-1-3

電話番号 011-778-0206(総務課)

Eメール s-somu@j.hokkyodai.ac.jp



学長 本間 謙二

Homma Kenji

任期: 平成19年8月～25年9月

専門: 哲学、倫理学

■個性と特色

学校教育現場の多様な課題に対応できる豊かな人間性、幅広い教養と知性並びに専門的能力を育て、北海道の地域特性を生かした教育実践を創造的に展開する教師を養成し、また、人間と地域の価値に関する現代的・学際的探究を進めるとともに、芸術、スポーツの専門性を高め、現代社会の多様なニーズに応える地域人材を養成している。キャンパスは札幌・函館・旭川・釧路・岩見沢の5つ。23年4月からは札幌駅前サテライトを開設。

■学部（収容定員 4,840人）

教育学部

■大学院（収容定員 360人）

教育学研究科

<http://www.hokkyodai.ac.jp/>



キャンパス風景

所在地 〒050-8585 室蘭市水元町27-1

電話番号 0143-46-5000(代表)

Eメール koho@mmm.muroran-it.ac.jp



学長 佐藤 一彦

Sato Kazuhiko

任期: 平成21年4月～27年3月

専門: 資源開発工学

■個性と特色

学生一人ひとりの多様な才能を伸ばし、幅広い教養と国際性、深い専門知識と創造性を養う総合的な理工学教育を行い、未来をひらく創造的な科学技術者を育成する。真理の探究と創造的な研究活動を推進し、科学技術の発展に貢献するとともに、地球環境を慈しみ、科学技術と人間・社会・自然との調和を考えた研究を展開する。

■学部（収容定員 2,480人）

工学部

■大学院（収容定員 468人）

工学研究科

<http://www.muroran-it.ac.jp/>

小樽商科大学

OTARU UNIVERSITY OF COMMERCE



キャンパス風景

所在地 〒047-8501 小樽市緑3-5-21

電話番号 0134-27-5206(代表)

Eメール kouhou@office.otaru-uc.ac.jp

学長 山本 真樹夫
Yamamoto Makio

任期:平成20年4月～26年3月

専門:会計学

■個性と特色

実学重視の伝統と商学系単科大学の特徴を生かすことによって、経済社会の発展と地域社会の活性化に貢献し、ひいては文化・人類の発展に寄与し得る研究と人材の育成を図ることを目標とし、きめ細やかな教育ができる少人数教育、地域社会が求める人材を育成するカリキュラムに沿った教育、応用的・総合的・学際的研究を推進する。

■学部（収容定員 2,060人）

商学部

■大学院（収容定員 99人）

商学研究科

<http://www.otaru-uc.ac.jp/>

帯広畜産大学

OBIHIRO UNIVERSITY OF AGRICULTURE AND VETERINARY MEDICINE



総合研究棟Ⅰ号館風景

所在地 〒080-8555 帯広市稻田町西2-11

電話番号 0155-49-5216(総務課)

Eメール kouhou@obihiro.ac.jp

<http://www.obihiro.ac.jp/>学長 長澤 秀行
Nagasawa Hideyuki

任期:平成20年1月～25年12月

専門:寄生虫学、免疫学

■個性と特色

我が国唯一の獣医・農畜産系単科大学である本学は、日本の食料生産基地である広大な十勝平野に立地している利点を活用し、実学の推進により、「獣医・農畜産学融合分野の国際的教育研究拠点の形成による食の安全確保に関わる人材育成を通じて、地域および国際社会に貢献すること」を目標としている。

■学部（収容定員 1,100人）

畜産学部

■大学院（収容定員 133人）

畜産学研究科、岐阜大学連合獣医学研究科（参加）、
岩手大学連合農学研究科（参加）

■共同利用・共同研究拠点 1 拠点

3

旭川医科大学

ASAHIKAWA MEDICAL UNIVERSITY



正門風景

所在地 〒078-8510 旭川市緑が丘東2条1-1-1

電話番号 0166-65-2111(代表)

Eメール sho-shomu@jimu.asahikawa-med.ac.jp

<http://www.asahikawa-med.ac.jp/>学長 吉田 晃敏
Yoshida Akitoshi

任期:平成19年7月～27年6月

専門:眼科学

■個性と特色

建学の理念「地域に根ざした医療・福祉の向上」を旗印に、教育・研究・診療・社会貢献活動を展開している。地域の学生に広く門戸を開くことを目指し、入学定員の約5割の地域枠制度を導入した。また、遠隔医療センターを中心に、医療機関をネットワークで結ぶ遠隔医療支援体制を確立し、医師不足や医師の偏在化に伴う医療格差を解消。さらに、ICTを用いた切れ目のない医療支援体制を確立し、国外への医療支援にも貢献している。

■学部（収容定員 906人）

医学部

■大学院（収容定員 92人）

医学系研究科



キャンパス風景

所在地 〒090-8507 北見市公園町165

電話番号 0157-24-1010(代表)

Eメール soumu05@desk.kitami-it.ac.jp



学長 鮎田 耕一

Ayuta Koichi

任期:平成20年4月～26年3月

専門:土木工学

■個性と特色

北海道東部に位置する大学の中で、唯一工学部を有する大学であり、第一次産業が基盤の地域にありながらも工学技術分野で活躍できる人材を輩出している。

学士課程では工学基礎能力を有する技術者を養成し、大学院博士前期課程では技術を応用開発に展開できる専門技術者、博士後期課程では創造的な学術研究を推進できる高度専門技術者の育成に努めている。加えて「自然と調和するテクノロジーの発展」を標語に掲げ、地域特性を活かした研究を推進している。

■学部（収容定員 1,660人）

工学部

■大学院（収容定員 228人）

工学研究科

<http://www.kitami-it.ac.jp/>

正門風景

所在地 〒036-8560 弘前市文京町1

電話番号 0172-36-2111(代表)

Eメール jm3012@cc.hirosaki-u.ac.jp



学長 佐藤 敬

Sato Kei

任期:平成24年2月～28年1月

専門:神経科学

■個性と特色

本学は、本学が立地している青森県の特性であるエネルギーに関わる豊富なポテンシャルや原子力関連施設、地球温暖化・環境に関わる世界自然遺産白神山地、食糧危機・食の安全に関わる食糧基地等に関連し、「エネルギー」・「環境」・「食」・「被ばく医療」を4本柱として機能強化を進めており、世界的教育研究拠点の形成を目指すとともに、地域の活性化を支える高い教養と幅広い知識を有する社会人と高度専門職業人を養成する。

■学部（収容定員 5,845人）

人文学部、教育学部、医学部、理工学部、農学生命科学部

■大学院（収容定員 715人）

人文社会科学研究科、教育学研究科、医学研究科、保健学研究科、理工学研究科、農学生命科学研究科、地域社会研究科、
岩手大学連合農学研究科（参加）

<http://www.hirosaki-u.ac.jp/>

キャンパス風景

所在地 〒020-8550 盛岡市上田3-18-8

電話番号 019-621-6007(秘書)

Eメール hisho@iwate-u.ac.jp



学長 藤井 克己

Fujii Katsumi

任期:平成20年6月～26年3月

専門:土壤物理学

■個性と特色

地域における知の府としての役割を果たす「岩手の風土に根ざした“イーハトーブの学び舎”」として、教育、研究、社会貢献活動を推進する。
○国際的な視野を持ち、幅広い教養と深い専門性を備えた多様な人材、高度専門職業人及び研究者の育成を目指し、持続可能な共生社会の形成に寄与する。

○三陸沿岸地域の復興と持続的発展に向け、被災地大学として「生活支援」、「教育支援」、「地域防災推進」、「産業創成」に取り組む。

■学部（収容定員 4,430人）

人文社会科学研究科、教育学部、工学部、農学部

■大学院（収容定員 716人）

人文社会科学研究科、教育学研究科、工学研究科、農学研究科、
連合農学研究科、岐阜大学連合獣医学研究科（参加）

<http://www.iwate-u.ac.jp/>



東北大學

TOHOKU UNIVERSITY

所在地 〒980-8577 仙台市青葉区片平2-1-1

電話番号 022-717-7800(代表)

Eメール koho@bureau.tohoku.ac.jp



川内キャンパス風景



学長 里見 進

Satomi Susumu

任期:平成24年4月～30年3月

専門:外科学

■個性と特色

開学以来の「研究第一主義」の伝統、「門戸開放」の理念及び「実学尊重」の精神を基に、独創的な研究を基盤として高等教育を推進する総合大学。教育目標・教育理念は「指導的人材の養成」。人類社会の様々な課題に挑戦し、人類社会の発展に貢献する「世界リーディング・ユニバーシティ」であることを目指している。東日本大震災後にあっては、復興・地域再生への貢献も進めている。

■学部（収容定員 9,944人）

文学部、教育学部、法学部、経済学部、理学部、医学部、歯学部、薬学部、工学部、農学部

■大学院（収容定員 6,600人）

文学研究科、教育学研究科、法学研究科、経済学研究科、理学研究科、医学系研究科、歯学研究科、薬学研究科、工学研究科、農学研究科、国際文化研究科、情報科学研究科、生命科学研究科、環境科学研究科、医工学研究科、教育情報学教育部

■共同利用・共同研究拠点 7拠点、教育関係共同利用拠点 3拠点



宮城教育大学

MIYAGI UNIVERSITY OF EDUCATION

所在地 〒980-0845 仙台市青葉区荒巻字青葉149

電話番号 022-214-3300(代表)

Eメール koho@adm.miyakyo-u.ac.jp



キャンパス風景

学長 見上 一幸

Mikami Kazuyuki

任期:平成24年4月～28年3月

専門:生物学

■個性と特色

宮城教育大学は、社会に対する教員の資質能力の向上に応えるため、教員養成に責任を負う大学として、幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校等における確かな指導力と学力、「教育の未来と子どもたちの未来のために」豊かな実践力を持つ教員を養成することを目指している。本学は、学校教育を中心とした教育実践の向上と教育研究を推進する「教職員のための大学」、研究教育の体制を整え活発な交流で社会全体に門戸を開く「開かれた大学」として、優れた教員の育成に全力を注いでいる。震災後は、宮城県の教育の復興に向けた支援を中・長期的視点に立って実施している。

■学部（収容定員 1,380人）

教育学部

■大学院（収容定員 114人）

教育学研究科



秋田大学

AKITA UNIVERSITY

所在地 〒010-8502 秋田市手形学園町1-1

電話番号 018-889-2207(代表)

Eメール gakuchou@jimu.akita-u.ac.jp



キャンパス風景



学長 吉村 昇

Yoshimura Noboru

任期:平成20年4月～26年3月

専門:基礎電気工学

■個性と特色

気がつくと、時代は秋田大学に歩み寄ってきている。雪国、少子高齢化、経済不況……。見方によっては厳しい立地条件に成り立つキャンパスだが、視点を変えれば日本の将来の姿を10年ほど早く迎えている地ともいえる。日本有数の学力を維持する子供たちを育てる。地域医療の根柢を支える。そして、日本の弱点ともいべき資源対策。3つの学部にはみな、存在理由がある。地域へ、そして地球へ。秋田大学は時代の要求に応えるべく挑戦する。

■学部（収容定員 4,178人）

教育文化学部、医学部、工学資源学部

■大学院（収容定員 604人）

教育学研究科、医学系研究科、工学資源学研究科



キャンパス内のいちょう並木

所在地 〒990-8560 山形市小白川町1-4-12

電話番号 023-628-4008(広報室)

Eメール koho@jm.kj.yamagata-u.ac.jp



学長 結城 章夫

Yuki Akio

任期:平成19年9月～26年3月

専門:科学技術政策

■個性と特色

人生を強く豊かに生きていくための「人間力」の育成を目指して、従来の教養教育に代えて、学習の系統性や順次性に配慮した新しい教養教育のカリキュラムである「基盤教育」を導入している。研究面では、分子疫学、有機エレクトロニクス及び総合スピノ科学の3分野で国際水準の研究を推進するとともに、「東北創生研究所」を設置して新しい東北の創生に貢献することにしている。

■学部（収容定員 7,025人）

人文学部、地域教育文化学部、理学部、医学部、工学部、農学部

■大学院（収容定員 1,131人）

社会文化システム研究科、地域教育文化研究科、医学系研究科、理工学研究科、農学研究科、教育実践研究科、岩手大学連合農学研究科（参加）

<http://www.fukushima-u.ac.jp/>

キャンパス風景

所在地 〒960-1296 福島市金谷川11

電話番号 024-548-8006(総務課)

Eメール kouho@adb.fukushima-u.ac.jp



学長 入戸野 修

Nittono Osamu

任期:平成22年4月～26年3月

専門:物質科学、材料物性、

応用回折結晶学

■個性と特色

自然に囲まれたキャンパス内に人文社会科学系と理工系の両学域を有する特徴を活かし、学生目線に立った分野横断融合型の教育研究体制を開拓している。教育重視の大学として、地域社会を学習実践の場として捉え、地域をはじめ世界にも通用する文理融合型思考ができる人材育成を目指している。震災後は災害対応を学べる教育体制を採用するとともに、地域住民の目線で各種支援活動に地域自治体や他機関と協力連携して取り組んでいる。

■学部（収容定員 3,840人）

人文社会学群（人間発達文化学類・行政政策学類・経済経営学類）、理工学群（共生システム理工学類）

■大学院（収容定員 302人）

人間発達文化研究科、地域政策科学研究科、経済学研究科、共生システム理工学研究科

http://www.u-tokyo.ac.jp/index_j.html

安田講堂

所在地 〒113-8654 文京区本郷7-3-1

電話番号 03-3812-2111(代表)

Eメール pr@ml.adm.u-tokyo.ac.jp



学長 濱田 純一

Hamada Junichi

任期:平成21年4月～27年3月

専門:情報法、情報政策

■個性と特色

豊かな未来を切り拓く見識と専門的知識・技術を備えた、社会のリーダー的人材の育成を目指す。総合大学としての特性を十分に發揮して、先端研究を追求するとともに、多岐多様な学問分野にわたる自律的な学術活動の相互連携を促進し、世界最高水準の教育・研究を展開する。

■学部（収容定員 12,566人）

法学部、医学部、工学部、文学部、理学部、農学部、経済学部、教養学部、教育学部、薬学部

■大学院（収容定員 11,988人）

法学政治学研究科、医学系研究科、工学系研究科、人文社会系研究科、理学系研究科、農学生命科学研究科、経済学研究科、総合文化研究科、教育学研究科、薬学系研究科、数理科学研究科、新領域創成科学研究所、情報理工学系研究科、学際情報学府、公共政策学教育部

■共同利用・共同研究拠点 12 拠点



東京医科歯科大学

TOKYO MEDICAL AND DENTAL UNIVERSITY

所在地 〒113-8510 文京区湯島1-5-45

電話番号 03-3813-6111(代表)

Eメール kouhou.adm@tmd.ac.jp



キャンパス風景



学長 大山 喬史

Ohyama Takashi

任期:平成20年4月～26年3月

専門:歯学

■個性と特色

本学は、我が国唯一の医療系総合大学院大学として、医学・歯学・看護学など広範な分野の医療人を養成している。「知と癒しの匠を創造する」をミッションとして掲げ、幅広い教養と豊かな感性を備えた人間性の涵養、自己問題提起・自己問題解決型の想像力豊かな人材及び国際感覚と国際競争力に優れる人材の養成を目指している。先進的研究、医療の実施とともに、医歯学融合教育、臨床実習の充実など教育の質の向上に力を注いでいる。

■学部(収容定員 1,396人)

医学部、歯学部

■大学院(収容定員 1,201人)

医歯学総合研究科、保健衛生学研究科

■共同利用・共同研究拠点 1拠点



東京外国語大学

TOKYO UNIVERSITY OF FOREIGN STUDIES

所在地 〒183-8534 府中市朝日町3-11-1

電話番号 042-330-5111(代表)

Eメール president@tufts.ac.jp



キャンパス風景



学長 亀山 郁夫

Kameyama Ikuo

任期:平成19年9月～25年3月

専門:ロシア文学、ロシア文化論

■個性と特色

「世界知識の蓄積」と「地球社会との協働」を旗印に、世界諸地域の言語、文化、歴史、社会に関する学際的視野を交えた教育研究を一大特色とする。言語文化学部では、日本を含む諸地域の言葉と文化に精通した国際教養人、国際社会学部では、グローバルな視点からの問題解決能力を備えた国際職業人を養成し、大学院では、高度な言語運用能力を備え、言語文化と国際社会の二つの各専門分野にした研究者・職業人を養成する。

■学部(収容定員 3,040人)

言語文化学部、国際社会学部

■大学院(収容定員 416人)

総合国際学研究科

■共同利用・共同研究拠点 1拠点



東京学芸大学

TOKYO GAKUGEI UNIVERSITY

所在地 〒184-8501 小金井市貫井北町4-1-1

電話番号 042-329-7108(総務課)

Eメール kouhouty@u-gakugei.ac.jp



大学入口風景



学長 村松 泰子

Muramatsu Yasuko

任期:平成22年4月～26年3月

専門:社会学、メディア・コミュニケーション

■個性と特色

教育科学から人文・社会・自然科学、芸術・スポーツ科学まで幅広い専門分野を有する教育の総合大学として、教員養成カリキュラム改革推進本部、教育実践研究推進本部を軸に教育と研究を行っている。国際中等教育学校を含む11の附属学校園、スクールリーダー養成の教職大学院、大学の教職課程担当教員を輩出している博士課程を有し、教員養成教育の質保証制度の構築に向け、国内及び東アジアの教員養成大学との連携の核となっている。

■学部(収容定員 4,260人)

教育学部

■大学院(収容定員 682人)

教育学研究科、連合学校教育学研究科、特別支援教育特別専攻科



キャンパス風景

所在地 〒183-8538 府中市晴見町3-8-1(本部所在地)

電話番号 042-367-5506(秘書室)

Eメール gakicho@cc.tuat.ac.jp



学長 松永 是

Matsunaga Tadashi

任期:平成23年4月～27年3月

専門:生命工学、バイオセンター

■個性と特色

東京農工大学は、「眞の研究大学としての地位確立」をビジョンに掲げ、その達成に向けて、『人を育み、技術を拓き、世界に貢献する科学技術系大学』として、

1. 國際社会で指導的な役割を担える高度な能力を持つ人材を育成する大学
2. 高度な知の創造体としての科学技術系研究拠点大学
3. 人類の生存にかかわるグローバルな課題の解決や産業技術基盤を創出し発展させることで、人類の豊かで知的な生活や福祉に総合的に貢献する大学を目指します。

■学部(収容定員 3,494人)

農学部、工学部

■大学院(収容定員 1,640人)

工学府、農学府、生物システム応用科学府、連合農学研究科、
岐阜大学連合獣医学研究科(参加)

<http://www.geidai.ac.jp/>

校舎風景

所在地 〒110-8714 台東区上野公園12-8

電話番号 050-5525-2013(総務課)

Eメール toiawase@ml.geidai.ac.jp



学長 宮田 亮平

Miyata Ryohei

任期:平成17年12月～28年3月

専門:工芸(鍛金)

■個性と特色

唯一の国立総合芸術大学として120年以上にわたり世界的な芸術家を輩出し、我が国の芸術における指導的役割を果たしてきた。こうした伝統や遺産を継承しつつ、創立以来の自由と創造の精神を尊重し、優れた芸術家、研究者、教育者の養成を目指している。また、国内外の芸術教育研究機関や他分野との交流を通じ伝統文化の継承と新しい芸術表現の創造を推進し、市民が芸術に親しむ機会を設ける等、芸術による社会貢献に努めている。

■学部(収容定員 1,908人)

美術学部、音楽学部

■大学院(収容定員 953人)

美術研究科、音楽研究科、映像研究科

<http://www.titech.ac.jp/>

大学本館(水晶時計発祥の地)

所在地 〒152-8550 目黒区大岡山2-12-1

電話番号 03-3726-1111(代表)

Eメール kouhou@jim.titech.ac.jp



学長 伊賀 健一

Iga Kenichi

任期:平成19年10月～24年9月

専門:電子工学、光エレクトロニクス

■個性と特色

東京工業大学は、理工学分野における研究者、教育者、産業界における技術者、経営者として国際社会で指導的役割を果たす「知(ち)・技(わざ)・志(こころざし)・和(わ)」の理工人育成を使命としている。その使命の下、高い教養と倫理観、高度な専門的知と技を教授するとともに、理工学分野を中心に基盤から応用まで幅広く研究し、深奥を究め、世界的な教育研究拠点として、我が国および世界の平和と文化の発展に貢献する。

■学部(収容定員 4,332人)

理学部、工学部、生命理工学部

■大学院(収容定員 4,570人)

理工学研究科、生命理工学研究科、総合理工学研究科、
情報理工学研究科、社会理工学研究科、
イノベーションマネジメント研究科

■共同利用・共同研究拠点 3拠点



所在地 〒108-8477 港区港南4-5-7
電話番号 03-5463-0400(代表)
Eメール so-koh@o.kaiyodai.ac.jp

<http://www.kaiyodai.ac.jp/>



キャンパス風景



学長 岡本 信明
Okamoto Nobuaki
任期: 平成24年4月～27年3月
専門: 水族生理学

■個性と特色

我が国が海洋立国として発展し、国際貢献の一翼を担っていくためには、国内唯一の海洋系大学である東京海洋大学が、「海を知り、守り、利用する」ための教育研究の中心拠点となって、その使命を果たす必要がある。このような基本的観点に立ち、本学は、研究者を含む高度専門職業人養成を核として、海洋に関する総合的教育研究を行う。

■学部 (収容定員 1,800人)
海洋科学部、海洋工学部

■大学院 (収容定員 536人)
海洋科学技術研究科

<http://www.ocha.ac.jp/>



お茶の水女子大学

OCHANOMIZU UNIVERSITY



大学本館

所在地 〒112-8610 文京区大塚2-1-1

電話番号 03-5978-5106(代表)
Eメール info@cc.ocha.ac.jp



学長 羽入 佐和子
Hanyu Sawako
任期: 平成21年4月～25年3月
専門: 哲学、倫理学

■個性と特色

2011年度に開始した「複数プログラム選択履修制度」と2008年度から実施している「文理融合リベラルアーツ教育」によって、本学の「21世紀型学士課程教育改革」が実現した。この改革の意図は学生の主体性を尊重し、問題発見力と課題解決能力を身につけることである。また、この教育体制には高度な基礎研究と先端研究の裏付がある。そしてこれらを基盤に、国立の女子大学として、「グローバル女性リーダー」を育成し国際的レベルでの男女共同参画社会の実現に寄与することを使命としている。

■学部 (収容定員 1,808人)
文教育学部、理学部、生活科学部

■大学院 (収容定員 644人)
人間文化創成科学研究科

■教育関係共同利用拠点 1 拠点

9

<http://www.uec.ac.jp/>



電気通信大学

THE UNIVERSITY OF
ELECTRO-COMMUNICATIONS



キャンパス風景

所在地 〒182-8585 調布市調布ヶ丘1-5-1

電話番号 042-443-5015(総務課)
Eメール gakuchou@office.uec.ac.jp



学長 梶谷 誠
Kajitani Makoto
任期: 平成20年4月～26年3月
専門: 機械工学

■個性と特色

創立100周年を迎える2018年までに目指すべき目標を「UECビジョン2018」として宣言した。人と人、人と自然、人と社会、人と人工物とのコミュニケーションを基軸とする安心・安全で心豊かな新しい社会を「高度コミュニケーション社会」と名付け、これを支える科学技術分野「総合コミュニケーション科学」を創造する“Unique & Exciting Campus (UEC)”を目指す。

■学部 (収容定員 3,313人)
情報理工学部

■大学院 (収容定員 1,093人)
情報理工学研究科、情報システム学研究科



兼松講堂

所在地 〒186-8601 国立市中2-1

電話番号 042-580-8000(代表)

Eメール wwwadm@dm.hit-u.ac.jp



学長 山内 進

Yamauchi Susumu

任期: 平成22年12月～26年11月

専門: 西洋法制史

■個性と特色

本学は、「スマートで強靭なグローバル一橋」を目指す「一橋大学プラン135」を発表した。教育研究における世界レベルのクオリティーと素晴らしい大学環境との巧みな融合 = “スマート”、それを支える一橋リベラリズムという固有のスタイルと生命力 = “強靭”、その魅力ゆえに日本と世界の人と情報が国境を越えて行き来する = “グローバル”的3つのテーマを核に、卓越した人材を輩出できる魅力的な大学を目指す。

■学部（収容定員 3,820人）

商学部、経済学部、法学部、社会学部

■大学院（収容定員 1,813人）

商学研究科、経済学研究科、法学研究科、社会学研究科、言語社会研究科、国際企業戦略研究科、国際・公共政策教育部

■共同利用・共同研究拠点 1拠点<http://www.grips.ac.jp/>

所在地 〒106-8677 港区六本木7-22-1

電話番号 03-6439-6000(代表)

Eメール kouhou@grips.ac.jp



学長 白石 隆

Shiraishi Takashi

任期: 平成23年4月～27年3月

専門: 地域研究、国際関係学、政治学

■個性と特色

政策研究大学院大学(GRIPS)は、政策及び政策の革新にかかる研究と教育を通して、我が国及び世界の民主的統治の発展と高度化に貢献することを目的としている。

■大学院（収容定員 346人）

政策研究科

<http://www.ibaraki.ac.jp/>

所在地 〒310-8512 水戸市文京2-1-1

電話番号 029-228-8111(代表)

Eメール koho-g@ml.ibaraki.ac.jp



学長 池田 幸雄

Ikeda Yukio

任期: 平成20年9月～24年8月

専門: 隕石学

■個性と特色

たくましく未来を切り開く意欲と専門的な能力を備えた人材を育成する。また、高度で多様な研究の蓄積を世界や地域の文化・学術・産業に貢献し、存在感ある大学を目指す。

■学部（収容定員 6,410人）

人文学部、教育学部、理学部、工学部、農学部

■大学院（収容定員 956人）

人文科学研究科、教育学研究科、理工学研究科、農学研究科、東京農工大学連合農学研究科(参加)



キャンパス風景



つくばキャンパス中央に位置する石の広場

所在地 〒305-8577 つくば市天王台1-1-1

電話番号 029-853-2111(代表)

Eメール kohositu@un.tsukuba.ac.jp



学長 山田 信博

Yamada Nobuhiro

任期: 平成21年4月～25年3月

専門: 内科学

■個性と特色**IMAGINE THE FUTURE.**

筑波大学は開かれた大学、学際融合・国際化への挑戦を建学の理念とする、未来構想大学と自らを位置づける。文系・理系から体育、芸術に及ぶ学問を探求し、グローバル・リーダーの育成を目指す、眞の意味での総合大学= University である。最先端研究拠点 TSUKUBA の中核として、人類が共存共栄する世界の実現に向かって行動する。

■学部（収容定員 8,640人）

人文・文化学群、社会・国際学群、人間学群、生命環境学群、理工学群、情報学群、医学群、体育専門学群、芸術専門学群

■大学院（収容定員 5,570人）

教育研究科、人文社会科学研究科、ビジネス科学研究科、数理物質科学研究科、システム情報工学研究科、生命環境科学研究科、人間総合科学研究科、図書館情報メディア研究科

■共同利用・共同研究拠点 3拠点、教育関係共同利用拠点 1拠点
<http://www.tsukuba.ac.jp/>


手話・字幕提示システムを使った学会支援風景

所在地 〒305-8520 つくば市天久保4-3-15

電話番号 029-852-2931(代表)

Eメール shomu@ad.tsukuba-tech.ac.jp



学長 村上 芳則

Murakami Yoshinori

任期: 平成21年4月～25年3月

専門: 流体工学・流体機械学

■個性と特色

聴覚及び視覚に障害のある学生に配慮した教育を通して、幅広い教養と専門的、応用的能力をもつ専門職業人を養成し、両障害者が社会的自立を果たし自ら障害を持つリーダーとして社会貢献できる人材の育成を図るとともに、新しい教育方法の研究と実践を通して国内外の障害者教育の発展に資する。

■学部（収容定員 360人）

産業技術学部、保健科学部

■大学院（収容定員 14人）

技術科学研究科

■教育関係共同利用拠点 1拠点

11

<http://www.utsunomiya-u.ac.jp/>


フランス式庭園からの眺め

所在地 〒321-8505 宇都宮市峰町350

電話番号 028-649-8172(代表)

Eメール plan@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp



学長 進村 武男

Shinmura Takeo

任期: 平成21年4月～27年3月

専門: 精密加工、磁気援用加工

■個性と特色

「地域に学び、地域に返す、地域と大学の支え合い。」をモットーに、「豊かな発想を地域に、新たな知を世界へ」をキャッチフレーズとする。国内外に大きく開かれた基幹的中規模総合大学として、世界に通用するグローバル人材の育成、社会が真に必要としている学術研究の推進、地域と連携して新たな価値を創出する産学官連携地域イノベーション展開を行う。

■学部（収容定員 3,760人）

国際学部、教育学部、工学部、農学部

■大学院（収容定員 835人）

国際学研究科、教育学研究科、工学研究科、農学研究科、東京農工大学連合農学研究科（参加）

■教育関係共同利用拠点 1拠点



群馬大学

GUNMA UNIVERSITY

総合情報メディアセンター図書館
(荒牧キャンパス)

所在地 〒371-8510 前橋市荒牧町4-2

電話番号 027-220-7111(代表)

Eメール s-public@jimu.gunma-u.ac.jp



学長 高田 邦昭

Takata Kuniaki

任期:平成21年4月～25年3月

専門:細胞生物学、解剖学

■個性と特色

本学は、伝統を活かし、地域と共に、知的な創造を通じて世界の最先端へとチャレンジし、21世紀を切り拓くことを目指している。本学徽章は、上毛三山に囲まれた大学を表しており、三山の中で、一番近い赤城山は、広い裾野を広げその上にいくつかの峰を持っている。本学もこの山のように広い知の基盤を形成し、その上にリージョナル、ナショナル、インターナショナルと様々なレベルで知の峰を創り、世の中に発信していく。

■学部(収容定員 4,730人)

教育学部、社会情報学部、医学部、工学部

■大学院(収容定員 1,257人)

教育学研究科、社会情報学研究科、医学系研究科、保健学研究科、工学研究科

■共同利用・共同研究拠点 1拠点



埼玉大学

SAITAMA UNIVERSITY



モニュメント「地ニノゾミ、知ヲマトウ」

所在地 〒338-8570 さいたま市桜区下大久保255

電話番号 048-858-3005(総務課)

Eメール koho@gr.saitama-u.ac.jp



学長 上井 喜彦

Kamii Yoshihiko

任期:平成20年4月～26年3月

専門:労働問題研究、労使関係論、

社会政策論

■個性と特色

①知の継承と発展、新しい知の創造という、知の府としての普遍的な役割、②現代が抱える課題の解決、③国際社会への貢献、の三つを国立大学としての果たすべき機能と捉え、これを基本方針に掲げて、地域社会とも連携しながら、教育・研究・社会貢献の各面で地道な活動を行う。いま、知性豊かなグローバルな人材の育成に照準を合わせ、大学の国際化という面で機能強化を図ろうとしている。

■学部(収容定員 6,570人)

教養学部、教育学部、経済学部、理学部、工学部

■大学院(収容定員 1,071人)

文化科学研究科、教育学研究科、経済科学研究科、理工学研究科、東京学芸大学連合学校教育学研究科(参加)



千葉大学

CHIBA UNIVERSITY



アカデミック・リンク・センター

所在地 〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33

電話番号 043-251-1111(代表)

Eメール bgp2002@office.chiba-u.jp



学長 斎藤 康

Saito Yasushi

任期:平成20年4月～26年3月

専門:内科学

■個性と特色

千葉大学憲章に掲げた「つねにより高きものをめざして」という理念の下に、世界を先導する創造的な教育・研究活動を通しての社会貢献を使命とし、生命のいっそうの輝きをめざす未来志向型大学として、普遍的な教養、専門的な知識・技術・技能及び高い問題解決能力を備えた有為の人材育成と、「学ぶ喜び」を見いだし鋭い知性と豊かな人間性を育むための最高の教育研究プログラムと環境を提供するためにたゆみない挑戦を続けている。

■学部(収容定員 9,815人)

文学部、教育学部、法経学部、理学部、医学部、薬学部、看護学部、工学部、園芸学部

■大学院(収容定員 2,877人)

教育学研究科、理学研究科、看護学研究科、工学研究科、園芸学研究科、人文社会科学研究科、融合科学研究科、医学薬学府、専門法務研究科、東京学芸大学連合学校教育学研究科(参加)、大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学連合小児発達学研究科(参加)

■共同利用・共同研究拠点 2拠点、教育関係共同利用拠点 1拠点



キャンパス風景

所在地 〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台79-1

電話番号 045-339-3014(代表)

Eメール somu.somu@ynu.ac.jp



学長 鈴木 邦雄

Suzuki Kunio

任期:平成21年4月～25年3月

専門:生態学、環境マネジメント

■個性と特色

本学独自の教育・研究の質保証の指針として設けた「YNU initiative」と「YNU research initiative」に沿って、教育力と研究力を一層充実させてている。こうしたことにより高等教育機関としての本質を強化し、世界に通用する大学…『実践的学術の国際拠点』としてグローバル化の推進を図っている。また学生、教職員により神奈川・横浜を中心とした地域社会への「知」を源泉とする活動・貢献を積極的に実施し、親しまれる大学として支持を得ている。

■学部（収容定員 6,678人）

教育人間科学部、経済学部、経営学部、理工学部

■大学院（収容定員 2,154人）

教育学研究科、国際社会科学研究科、工学府、環境情報学府、都市イノベーション学府、東京学芸大学連合学校教育学研究科（参加）



所在地 〒240-0193 三浦郡葉山町(湘南国際村)

電話番号 046-858-1500(代表)

Eメール kouhou@ml.soken.ac.jp



学長 高畠 尚之

Takahata Naoyuki

任期:平成20年4月～26年3月

専門:集団遺伝学

■個性と特色

本学は大学共同利用機関等の先端的、国際的な研究現場において博士学位研究を指導しつつ、基盤機関が有する学術的多様性を生かして広い視野をもつ知的エリートを養成する。そのために、全学レベルの国際化プログラム、合宿型の専門基礎結合コースや流動的な学内共同教育課程を設ける。また情報の収集、管理、運用を戦略的に統括すると共に、基盤機関の長所を活かした新学術分野の創成と新教育課程を構築する拠点機能を強化する。

■大学院（収容定員 382人）

文化科学研究科、物理科学研究科、高エネルギー加速器科学研究所、複合科学研究科、生命科学研究科、先導科学研究科



校舎風景



所在地 〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050

電話番号 025-262-7500(広報室)

Eメール info-nu@adm.niigata-u.ac.jp

■個性と特色

人文社会科学・自然科学・医歯学の学問分野全般にわたり、世界トップレベルの特色ある研究を行い、学生の自律的・創造的学习を推進する。また、大学院教育の高度化、国際共同研究により国際的教育研究拠点を目指すとともに、豊かな教養と高い専門知識を修得して時代の課題的確に対応し、広範に活躍するグローバルな人材を養成する。さらに、地方の大規模総合大学として、人類の福祉と文化の向上に貢献し、地域へのまなざしをもった社会貢献活動を積極的に展開する。

■学部（収容定員 9,512人）

人文学部、教育学部、法学部、経済学部、理学部、医学部、歯学部、工学部、農学部

■大学院（収容定員 2,130人）

教育学研究科、現代社会文化研究科、自然科学研究科、保健学研究科、医歯学総合研究科、技術経営研究科、実務法研究科

■共同利用・共同研究拠点 1拠点



五十嵐キャンパス正門



学長 下條 文武

Geijo Fumitake

任期:平成20年2月～26年1月

専門:内科学



長岡技術科学大学

NAGAOKA UNIVERSITY OF TECHNOLOGY

所在地 〒940-2188 長岡市上富岡町1603-1

電話番号 0258-46-6000(代表)

Eメール so-soumu@jcom.nagaokaut.ac.jp



キャンパス風景



学長 新原 知一

Niihara Koichi

任期: 平成21年9月～25年9月

専門: ナノ材料工学

■個性と特色

開学以来、高専等から学生を選び、「技学」の創出と約5ヶ月に及ぶ長期インターンシップ等、他に類を見ない独自の大学院までの一貫教育研究システムによる、実践的・創造的能力を備えた国際的に通用する指導的技術者・研究者を輩出している。就職率は常にトップクラスであり、社会から求められる人材を供給し続けている。今後は更に、技術を深化・普及させ、技学人の育成を行うことで我が国の産業の技術革新と国際競争力向上に貢献して行く。

■学部(収容定員 940人)

工学部

■大学院(収容定員 973人)

工学研究科、技術経営研究科

<http://www.juen.ac.jp/>


上越教育大学

JOETSU UNIVERSITY OF EDUCATION

所在地 〒943-8512 上越市山屋敷町1

電話番号 025-522-2411(代表)

Eメール somu@juen.ac.jp



校舎風景



学長 若井 彌一

Wakai Yaichi

任期: 平成21年4月～25年3月

専門: 教育法、教育行政学

■個性と特色

教育の総合大学として、学校教育学部、大学院修士課程、大学院専門職学位課程(教職大学院)、連合大学院博士課程と充実した教育研究スタッフを擁する。現代的な教育課題にも即時対応し、開学以来、延べ1万人以上の教育者を輩出。自然や歴史、文化に恵まれた義と愛の地において「地域に根ざした教員養成」を行う。

■学部(収容定員 640人)

学校教育学部

■大学院(収容定員 600人)

学校教育研究科、兵庫教育大学連合学校教育学研究科(参加)

<http://www.yamanashi.ac.jp/>


山梨大学

UNIVERSITY OF YAMANASHI

所在地 〒400-8510 甲府市武田4-4-37

電話番号 055-252-1111(代表)

Eメール soumuk@yamanashi.ac.jp



キャンパス風景



学長 前田 秀一郎

Maeda Shuichiro

任期: 平成21年4月～25年3月

専門: 生化学

■個性と特色

「地域の中核、世界の人材」というキャッチ・フレーズを掲げて、地域社会の中核として、地域の要請に応えることができると同時に、世界を舞台に活躍できる人材の育成を目指している。このため、平成24年4月から新学部、生命環境学部を設置し、教育人間科学部、医学部、工学部の4学部で、先進的研究成果を基盤に学生教育に努めている。

■学部(収容定員 3,505人)

教育人間科学部、医学部、工学部、生命環境学部

■大学院(収容定員 845人)

教育学研究科、医学工学総合教育部



松本キャンパス正門風景

所在地 〒390-8621 松本市旭 3-1-1
 電話番号 0263-35-4600(代表)
 Eメール shinhp@shinshu-u.ac.jp



学長 山沢 清人
 Yamasawa Kiyohito
 任期: 平成21年10月～25年9月
 専門: 電気機器学、磁気工学

■個性と特色

人と地球の持続可能な明日を実現するため、①卓越した教育の実施による、未来社会を展望した有為な人材育成、②地域に根ざし世界に拓くグローバル研究拠点の形成、③豊かな地域社会の創造に向けた協働と貢献、及びその活動を支えるリージョナル研究拠点の整備・充実、④アジアを中心とする積極的な国際交流の推進に取り組み、「知の継承（教育）と新しい知の創造（研究）」の拠点となる信州「知の森」を確かに大きく育てている。

■学部（収容定員 8,439人）

人文学部、教育学部、経済学部、理学部、医学部、工学部、農学部、織維学部

■大学院（収容定員 1,673人）

人文科学研究科、教育学研究科、経済社会政策科学研究所、理工学系研究科、総合工学系研究科、農学研究科、医学系研究科、法曹法務研究科

<http://www.u-toyama.ac.jp/>



黒田講堂

所在地 〒930-8555 富山市五福3190
 電話番号 076-445-6011(代表)
 Eメール info@u-toyama.ac.jp



学長 遠藤 俊郎
 Endo Shunro
 任期: 平成23年4月～27年3月
 専門: 脳神経外科学

■個性と特色

平成17年10月に旧富山大学・富山医科薬科大学・高岡短期大学の3大学の再編統合により発足。総合系・医薬系・芸術系の大学が一つになったのは国立大学の中で唯一である。各部局は独自の歴史、伝統を併せ持ち、多様な学問分野を結集して薬都富山、ものづくり富山、教育県富山を支えている。統合によるスケールメリットを活かした教育研究活動を積極的に展開し、「可視化・連携・行動」をキーワードに機能強化を推進している。

■学部（収容定員 7,592人）

人文学部、人間発達科学部、経済学部、理学部、工学部、医学部、薬学部、芸術文化学部

■大学院（収容定員 952人）

人文科学研究科、人間発達科学研究科、経済学研究科、理工学教育部、医学薬学教育部、生命融合科学教育部、芸術文化学研究科

■共同利用・共同研究拠点 1拠点

<http://www.kanazawa-u.ac.jp/>



豊かな自然に囲まれた広大なキャンパス

所在地 〒920-1192 金沢市角間町
 電話番号 076-264-5111(代表)
 Eメール now@kanazawa-u.ac.jp



学長 中村 信一
 Nakamura Shin-ichi
 任期: 平成20年4月～26年3月
 専門: 医学細菌学

■個性と特色

加賀藩彦三種痘所を礎とし、2012年に創基150年を迎えた。「地域と世界に開かれた教育重視の研究大学」と「東アジアの知の拠点」を大学憲章に掲げる。「学域学類制」により、柔軟かつ横断的な学びを可能とし、各学域には、より高度な研究・教育を行う大学院が接続。文・理工・医系を含む総合大学として、国際化を目指し、世界的研究・教育拠点の形成に努める。里山里海事業など社会貢献にも力を入れている。

■学部（収容定員 7,342人）

人間社会学域、理工学域、医薬保健学域

■大学院（収容定員 2,036人）

教育学研究科、人間社会環境研究科、自然科学研究科、医薬保健学総合研究科、法務研究科、大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学連合小児発達学研究科（参加）

■共同利用・共同研究拠点 1拠点



校舎風景



学長 片山 卓也

Katayama Takuya

任期:平成20年4月～26年3月

専門:ソフトウェア工学

■個性と特色

先進的大学院教育を組織的・体系的に行い、高度な専門性とともに幅広い視野や高い自主性・コミュニケーション能力をもち、新しい世界を切り拓くリーダーを育てることを目標としている。

研究の分野では、世界や社会のかかえる問題を解決するための研究に果敢に挑戦し、成果の社会還元に努めている。また、学生や教員を海外から積極的に受け入れて教育や研究の国際化を推進し、グローバルに活躍する人材の育成を実施している。

■大学院(収容定員 970人)

知識科学研究科、情報科学研究科、マテリアルサイエンス研究科



キャンパス風景

所在地 〒910-8507 福井市文京3-9-1

電話番号 0776-23-0500(代表)

Eメール p-koho@ad.u-fukui.ac.jp



学長 福田 優

Fukuda Masaru

任期:平成19年4月～25年3月

専門:腫瘍病理学

■個性と特色

21世紀のグローバル社会において、高度専門職業人として活躍できる優れた人材を育成し、教員一人ひとりの創造的な研究を尊重とともに、地域性等に立脚した研究拠点を育成し、特色ある研究で世界に優れた成果を発信する。また、優れた教育、研究、医療を通して地域発展をリードし、豊かな社会づくりに貢献する。

■学部(収容定員 3,710人)

教育地域科学部、医学部、工学部

■大学院(収容定員 876人)

教育学研究科、医学系研究科、工学研究科、大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学連合小児発達学研究科(参加)



キャンパス風景

所在地 〒501-1193 岐阜市柳戸1-1

電話番号 058-230-1111(代表)

Eメール kohositu@gifu-u.ac.jp



学長 森 秀樹

Mori Hideki

任期:平成20年4月～26年3月

専門:腫瘍病理学

■個性と特色

教育に軸足を置く教育・研究大学として、学生が主体的に学べる場を提供し、社会で活躍するために必要な基盤的能力と専門的能力を備えた高度専門職業人を育成するために、質の高い教育課程を編成、実施している。

また、環境科学および生命科学研究に高いポテンシャルを有しており、学部および研究科の枠を超えて、大学の幅広い叡智を結集した研究拠点形成に取り組むとともに、研究成果を広く社会に還元している。

■学部(収容定員 5,281人)

教育学部、地域科学部、医学部、工学部、応用生物科学部

■大学院(収容定員 1,389人)

教育学研究科、地域科学研究科、医学系研究科、工学研究科、応用生物科学研究科、連合農学研究科、連合獣医学研究科、連合創薬医療情報研究科

■教育関係共同利用拠点 1拠点



キャンパス風景

所在地 〒422-8529 静岡市駿河区大谷836

電話番号 054-237-1111(代表)

Eメール koho@adb.shizuoka.ac.jp



キャンパス風景

所在地 〒431-3192 浜松市東区半田山1-20-1

電話番号 053-435-2111(代表)

Eメール sss@hama-med.ac.jp

<http://www.hama-med.ac.jp/>

豊田講堂

所在地 〒464-8601 名古屋市千種区不老町

電話番号 052-789-5111(代表)

Eメール nuinfo@post.jimu.nagoya-u.ac.jp

<http://www.nagoya-u.ac.jp/>

学長 濱口 道成

Hamaguchi Michinari

任期:平成21年4月~27年3月

専門:腫瘍生物学

■個性と特色

名古屋大学は自由闊達な学風を誇り、4人のノーベル賞学者に代表される世界屈指の研究成果を産み出すとともに、日本の産業界を牽引する方々を輩出してきた。また、「名古屋大学から Nagoya University へ」を掲げ大学の国際化を進めており、グローバル 30、キャンパスアジア計画など多くの国際化プログラムを推進している。

グローバル化する社会の中で、名古屋大学は日本の未来を担う人材を育成する。

■学部(収容定員 8,792人)

文学部、教育学部、法学部、経済学部、情報文化学部、理学部、医学部、工学部、農学部

■大学院(収容定員 5,577人)

文学研究科、教育発達科学研究科、法学研究科、経済学研究科、理学研究科、医学系研究科、工学研究科、生命農学研究科、国際開発研究科、多元数理科学研究科、国際言語文化研究科、環境学研究科、情報科学研究科、創薬科学研究科

■共同利用・共同研究拠点 3拠点、教育関係共同利用拠点 1拠点



キャンパス風景

所在地 〒448-8542 刈谷市井ヶ谷町広沢1

電話番号 0566-26-2111(代表)

Eメール houkacho@uecc.aichi-edu.ac.jp



学長 松田 正久

Matsuda Masahisa

任期:平成20年4月~26年3月

専門:物理学(素粒子論)

■個性と特色

教員養成を主軸に教養教育を重視する大学づくりを進めている。この4月には共同大学院博士課程が開設され、教育と教員養成に関する総合中核大学としてその存在感を高めている。特に正規教員合格者数では全国1位の地位を占め、リベラルアーツ教育を軸に専門基礎教育も学ぶことのできる課程を併設し、教養教育の充実に努めている。丘陵地の緑あふれる広い自然環境を活かしたエコキャンパス創造を目指す取組も注目されている。

■学部(収容定員 3,500人)

教育学部

■大学院(収容定員 304人)

教育学研究科、教育実践研究科

<http://www.aichi-edu.ac.jp/>

キャンパス風景

所在地 〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町

電話番号 052-735-5000(代表)

Eメール kouhou@adm.nitech.ac.jp

<http://www.nitech.ac.jp/>

学長 高橋 実

Takahashi Minoru

任期:平成22年4月~26年3月

専門:セラミックス科学

■個性と特色

本学は、明治38年に官立の名古屋高等工業学校として創設され、百余年の間、7万人を超える優れた人材を輩出し、我が国の産業社会の礎を築き、その繁栄を支えてきた。共通教育から専門教育に亘る教育課程は体系的に整備され、充実した実践教育により育てた人材は産業界、大学・研究機関、官公庁などで活躍し、その質は100%近い就職率と産業界等での高い幹部職登用率に繋がっている。

■学部(収容定員 3,760人)

工学部

■大学院(収容定員 1,273人)

工学研究科

<http://www.tut.ac.jp/>

キャンパス風景

所在地 〒441-8580 豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1

電話番号 0532-47-0111(代表)

Eメール kouho@office.tut.ac.jp



学長 榊 佳之

Sakaki Yoshiyuki

任期:平成20年4月~26年3月

専門:分子生物学、ヒトゲノム解析

■個性と特色

技術を科学で裏付ける学問、「技術科学」の研究と教育を通し、技術に強い関心を持つ、実践的・創造的技術者を育成する。そのため大学院に重点を置き、学部・修士・博士一貫教育を行うことにより、自ら学び、考え、行動する人材を育成し、国内のみならず国際社会でも活躍できる若者を社会に送り出す。

■学部(収容定員 980人)

工学部

■大学院(収容定員 892人)

工学研究科



キャンパス風景

所在地 〒514-8507 津市栗真町屋町1577

電話番号 059-232-1211(代表)

Eメール koho@ab.mie-u.ac.jp



学長 内田 淳正

Uchida Atsumasa

任期:平成21年4月~27年3月

専門:整形外科学

■個性と特色

「三重の力を世界へ：地域に根ざし、世界に誇れる独自性豊かな教育・研究成果を生み出す～人と自然の調和・共生の中で」を目標として、「地域のイノベーション」を推進できる「人財」を養成する。教育、研究の場の主体は地域密着型だが、領域においては国際社会において高く評価され、注目を集める教育・研究の拠点を形成し、学際性に優れた成果を創出する。

■学部(収容定員 5,595人)

人文学部、教育学部、医学部、工学部、生物資源学部

■大学院(収容定員 1,106人)

人文社会科学研究科、教育学研究科、医学系研究科、工学研究科、生物資源学研究科、地域イノベーション学研究科

■教育関係共同利用拠点 1拠点

<http://www.shiga-u.ac.jp/>

大津キャンパス正門風景

所在地 〒522-8522 彦根市馬場1-1-1

電話番号 0749-27-1005(代表)

Eメール koho@biwako.shiga-u.ac.jp



学長 佐和 隆光

Sawa Takamitsu

任期:平成22年4月~26年3月

専門:計量経済学、エネルギー・

環境経済学

■個性と特色

本学は、琵琶湖の南北に位置し、紫式部ゆかりの石山寺に程近い大津キャンパスと国宝彦根城の中濠に面した彦根キャンパスは、緑に包まれた静穏なキャンパスである。

今日の教育への柔軟かつ適切に対応できる実践的指導力のある教員の養成、環境問題の解決に向けた指導力と教育能力を発揮できる人材の育成、また国際的視野を持ち、地域社会に貢献する専門職業人（グローバル・スペシャリスト）の養成に取り組んでいる。

■学部(収容定員 3,200人)

教育学部、経済学部

■大学院(収容定員 252人)

教育学研究科、経済学研究科

<http://www.shiga-med.ac.jp/>

校舎風景

所在地 〒520-2192 大津市瀬田月輪町

電話番号 077-548-2111(代表)

Eメール hqkikaku@belle.shiga-med.ac.jp



学長 馬場 忠雄

Bamba Tadao

任期:平成20年4月~26年3月

専門:内科・消化器病学

■個性と特色

信頼される医療人と教育・研究者を育成し、地域基盤型教育を推進、基礎と臨床医学の融合を目指した新たな研究領域の創出、さらに近隣大学との連携を図り、「医工連携ものづくり」による産学官連携を推進している。附属病院では、心臓血管外科やがん領域などで、高度低侵襲医療を行い、地域の医療における質の向上に寄与し、「地域に支えられ、世界に挑戦する大学」を目標に活動している。

■学部(収容定員 904人)

医学部

■大学院(収容定員 152人)

医学系研究科



百周年時計台記念館

所在地 〒606-8501 京都市左京区吉田本町

電話番号 075-753-7531(代表)

Eメール kohho52@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp



学長 松本 紘

Matsumoto Hiroshi

任期: 平成20年10月～26年9月

専門: 宇宙プラズマ物理学、

宇宙電波工学、

宇宙エネルギー工学

■個性と特色

創立以来、自由の学風のもと闊達な対話を重視するとともに、自主独立の精神を涵養し、地球社会の調和ある共存に貢献すべく、質の高い高等教育と先端的学術研究を推進してきた。下記の学部等の他、国内随一の多様性を誇る14の研究所や20の教育研究施設等を有し、ノーベル賞等の受賞者を多数輩出する優れた研究を行っている。研究の自由と調和を基礎に卓越した知の創造を行い、多元的な課題解決に挑戦している。

■学部(収容定員 11,836人)

総合人間学部、文学部、教育学部、法学部、経済学部、理学部、医学部、薬学部、工学部、農学部

■大学院(収容定員 8,771人)

文学研究科、教育学研究科、法学研究科、経済学研究科、理学研究科、医学研究科、薬学研究科、工学研究科、農学研究科、人間・環境学研究科、エネルギー科学研究科、アジア・アフリカ地域研究研究科、情報学研究科、生命科学研究科、地球環境学舎、公共政策教育部、経営管理教育部

■共同利用・共同研究拠点 18拠点、教育関係共同利用拠点 3拠点

<http://www.kyoto-u.ac.jp/>

キャンパス風景

所在地 〒612-8522 京都市伏見区深草藤森町1

電話番号 075-644-8106(代表)

Eメール kouhou@kyokyo-u.ac.jp



学長 位藤 紀美子

Ito Kimiko

任期: 平成21年10月～25年9月

専門: 国語教育学

■個性と特色

明治9年(1876)創設の京都府師範学校を前身とし、昭和24年(1949)に設立した「人を育てる知の創造と実践」を担う教育大学。学部(13専攻)のほか、大学院と特別支援教育特別専攻科を併設し、高度専門職としての教員養成や教師教育を目的とする。「地域に開かれた教育の総合大学」として、豊かな人間性や幅広い教養に基づく高い倫理観や強い使命感、並びに高い専門性を併せ持ち、学校教育、社会教育、生涯学習等の教育分野で優れた資質・能力を発揮できる人材養成を目指す。

■学部(収容定員 1,200人)

教育学部

■大学院(収容定員 234人)

教育学研究科、連合教職実践研究科

<http://www.kit.ac.jp/>

キャンパスから比叡山を望む

所在地 〒606-8585 京都市左京区松ヶ崎橋上町1

電話番号 075-724-7014(代表)

Eメール ab7014a@jim.kit.ac.jp



学長 古山 正雄

Furuyama Masao

任期: 平成24年4月～27年3月

専門: 都市計画、建築計画、

建築論

■個性と特色

「ものづくり」の要である「知(科学)」「美(造形)」「技(工学)」をつかさどる三つの学域を設け、それぞれの学域が専門性を高めると同時に、互いに刺激しあい、影響しあう柔軟な体制によって、人と自然との調和のとれた、豊かな人間性と高い倫理性に基づく技術の創造を目指す。

知を学び、美を感じ、技を究める。三つの学域によって未来を創造するスペシャリストを育てる。

■学部(収容定員 2,600人)

工芸科学部

■大学院(収容定員 992人)

工芸科学研究科

所在地 〒565-0871 吹田市山田丘1-1
 電話番号 06-6877-5111(代表)
 Eメール ki-kousyagaku-kouhou@office.osaka-u.ac.jp



大阪大学会館【登録有形文化財】



学長 平野 俊夫
 Hirano Toshio
 任期:平成23年8月～27年8月
 専門:免疫学

■個性と特色

物事の本質を究める学問と教育が大学の使命であり、大学ができる最大の社会貢献である。「地域に生き世界に伸びる」をモットーに、研究大学としての大阪大学を世界屈指の大学へと変革していくとともに、高い倫理観を有した優れたグローバル人材を育成する。22世紀も輝き続ける大学基盤を構成員の英知と力を合わせて構築する。

■学部（収容定員 13,516人）

文学部、人間科学部、外国語学部、法学部、経済学部、理学部、医学部、歯学部、薬学部、工学部、基礎工学部

■大学院（収容定員 6,781人）

文学研究科、人間科学研究科、法学研究科、経済学研究科、理学研究科、医学系研究科、歯学研究科、薬学研究科、工学研究科、基礎工学研究科、言語文化研究科、国際公共政策研究科、情報科学研究科、生命機能研究科、高等司法研究科、大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学連合小児発達学研究科

■共同利用・共同研究拠点 8 拠点、教育関係共同利用拠点 1 拠点

<http://www.osaka-u.ac.jp/>

所在地 〒582-8582 柏原市旭ヶ丘4-698-1
 電話番号 072-976-3211(代表)
 Eメール sousou@bur.osaka-kyoiku.ac.jp



キャンパス風景



学長 長尾 彰夫
 Nagao Akio
 任期:平成20年4月～26年3月
 専門:教育方法学

■個性と特色

大阪教育大学は、今日の教育課題に応える優れた教員養成を推進するとともに、学術と芸術の幅広い分野で総合性の高い教育研究を推進している。学校教育とその関連分野の発展を担える創造性豊かな人材、豊かな教養と高い専門的素養をもってさまざまな職業分野で活躍できる人材を育成することを使命としており、大阪市天王寺区、平野区及び池田市の3地区に置かれた11の附属学校園とともに、総合的な教育大学を目指している。

■学部（収容定員 3,910人）

教育学部

■大学院（収容定員 442人）

教育学研究科

<http://www.osaka-kyoiku.ac.jp/>

所在地 〒673-1494 加東市下久米942-1
 電話番号 0795-44-2010(代表)
 Eメール office-renkei-r@hyogo-u.ac.jp



キャンパス風景



学長 加治佐 哲也
 Kajisa Tetsuya
 任期:平成22年4月～25年3月
 専門:学校経営、教育行政

■個性と特色

—日本の教師教育をリードする兵庫教育大学—

本学は日本における教師教育のトップランナーである。教員養成と教員研修の専門大学として、新人教員養成を行う学部に加えて、教育系では最大規模の修士課程と教職大学院をもち、さらには博士課程を擁している。大学院には数多くの現職の初等・中等学校教員が在学し、専門性と実践能力の向上に励んでいる。本学の教育と研究は「理論と実践の融合」([教育実践学])を志向している。今後も、学校教育ニーズや教育政策の変化に対応し、新しいカリキュラムと教育方法を主体的に開発することによって、我が国の教員養成・研修の先導モデルであり続ける。

■学部（収容定員 640人）

学校教育学部

■大学院（収容定員 702人）

学校教育研究科、連合学校教育学研究科

<http://www.hyogo-u.ac.jp/>



神戸大学六甲台本館

所在地 〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1

電話番号 078-881-1212(代表)

Eメール plan-kouhou@office.kobe-u.ac.jp



学長 福田 秀樹

Fukuda Hideki

任期:平成21年4月～25年3月

専門:生物化学工学

■個性と特色

神戸大学は、開放的で国際性に富む固有の文化の下、構成員一人ひとりが「真摯・自由・協同」の精神を共有しつつ、更なる飛躍に向けて、2015年までに世界トップクラスの教育研究機関となり、卓越した社会貢献を行うべく、「グローバル・エクセレンス」の実現を目指している。また、世界約200の機関と共同研究、教員・学生の交流、情報交換等を推進し、交換留学や短期語学研修など多彩な海外留学プログラムを設けている。

■学部（収容定員 10,698人）

文学部、国際文化学部、発達科学部、法学部、経済学部、経営学部、理学部、医学部、工学部、農学部、海事科学部

■大学院（収容定員 4,071人）

人文学研究科、国際文化学研究科、人間発達環境学研究科、法学研究科、経済学研究科、経営学研究科、理学研究科、医学研究科、保健学研究科、工学研究科、システム情報学研究科、農学研究科、海事科学研究科、国際協力研究科

<http://www.kobe-u.ac.jp/>

キャンパス風景（講堂）

所在地 〒630-8528 奈良市高畠町

電話番号 0742-27-9105(代表)

Eメール hisyo-kikaku@nara-edu.ac.jp



学長 長友 恒人

Nagatomo Tsuneto

任期:平成21年10月～25年9月

専門:文化財科学、物理学

■個性と特色

創立以来の学問・学芸を尊ぶ学風を継承し、「少人数教育」「奈良・文化遺産」「体験型キャリア教育」を柱とした教育と研究により、高い知性と豊かな教養を備えた人材、人間形成に関する確かな知識と力量、実践力を備えた専門職としての教育者を育てることをめざしている。古都奈良の悠然とした自然と歴史文化を肌に感じながら、「学ぶ喜びを知り、自ら学び続ける」教育者へと歩んでいける理想のキャンパスである。

■学部（収容定員 1,020人）

教育学部

■大学院（収容定員 140人）

教育学研究科

<http://www.nara-edu.ac.jp/>

正門と記念館（重要文化財）

所在地 〒630-8506 奈良市北魚屋東町

電話番号 0742-20-3204(代表)

Eメール soumu@cc.nara-wu.ac.jp



学長 野口 誠之

Noguchi Seishi

任期:平成21年4月～25年3月

専門:高エネルギー物理学

■個性と特色

本学では百年以上女子教育に携わってきた伝統を活かし、男女共同参画社会の中でリーダーとして活躍できる、専門知識及び豊かな人間性と実践力を備えた女性人材を育成している。また様々な分野の女性研究者の育成と研究環境整備に取組んでおり、次代を担う女性を積極的に支援している。研究活動においては、大学として個性的かつ独創的な研究課題の策定に努めており、併せて地域社会に根差した研究活動も実施している。

■学部（収容定員 1,980人）

文学部、理学部、生活環境学部

■大学院（収容定員 510人）

人間文化研究科

<http://www.nara-wu.ac.jp/>



所在地 〒630-0192 生駒市高山町8916-5(けいはんな学研都市)
電話番号 0743-72-5111(代表)
Eメール s-kikaku@ad.naist.jp



キャンパス風景



学長 磯貝 彰
Isogai Akira
任期:平成21年4月～25年3月
専門:生物有機化学、植物科学

■個性と特色

情報・バイオ・物質創成の既存の学問領域に加え、融合領域への積極的な取組みにより次代の社会を創造する国際的水準の研究成果を創出とともに、その成果に基づく高度な教育により、科学技術に高い志をもって挑戦する人材及び国際社会で指導的な役割を果たす研究者を養成し、科学技術の進歩と社会の発展に寄与する。

■大学院（収容定員 1,021人）

情報科学研究科、バイオサイエンス研究科、物質創成科学研究科



所在地 〒640-8510 和歌山市栄谷930
電話番号 073-457-7007(代表)
Eメール koho@center.wakayama-u.ac.jp



キャンパス風景



学長 山本 健慈
Yamamoto Kenji
任期:平成21年8月～25年7月
専門:社会教育、生涯学習論

■個性と特色

「生涯あなたの人生を応援します」を標語とし、未来を自らの力で切り拓く社会人として、豊かな人間性とともに国際化を推進できる資質を持ち、社会のニーズに的確に対応できる人材の育成を目指し、教育・支援している。また、高野・熊野世界文化遺産など豊かな歴史と環境に育まれた和歌山県内唯一の国立総合大学として地域と連携し、「地域を支え、地域に支えられる大学」として持続可能な社会の実現に寄与することを目指す。

■学部（収容定員 3,700人）

教育学部、経済学部、システム工学部、観光学部

■大学院（収容定員 474人）

教育学研究科、経済学研究科、システム工学研究科、観光学研究科



所在地 〒680-8550 鳥取市湖山町南4-101
電話番号 0857-31-5007(代表)
Eメール ge-soumu@adm.tottori-u.ac.jp



キャンパス風景



学長 能勢 隆之
Nose Takayuki
任期:平成17年4月～25年3月
専門:公衆衛生学

■個性と特色

鳥取大学は、「知と実践の融合」を教育研究の理念に掲げ、次の目標を達成するため広く知識を授けるとともに、深く専門の学芸を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力を発展させ、もって平和的な国家及び豊かな社会の形成に資する有為な人材の育成と学術文化の進展に貢献するものとする。

- 1 社会の中核となり得る教養豊かな人材の育成
- 2 地球的、人類的及び社会的課題解決への先端的研究
- 3 地域社会の産業と文化等への寄与

■学部（収容定員 4,805人）

地域学部、医学部、工学部、農学部

■大学院（収容定員 890人）

地域学研究科、医学系研究科、工学研究科、農学研究科、連合農学研究科、山口大学連合獣医学研究科（参加）

■共同利用・共同研究拠点 1 拠点



キャンパス風景

所在地 〒690-8504 松江市西川津町1060

電話番号 0852-32-6100(代表)

Eメール webinfo@jn.shimane-u.ac.jp



学長 小林 祥泰

Kobayashi Shotai

任期:平成24年4月～27年3月

専門:神経内科学

■個性と特色

島根大学は地域密着型教育・研究を通じて地域社会に貢献している。教育学部では1000時間体験学修を必修化、総合理工学部と生物資源科学部のインターナシップ、法文学部の地域体験学修を大幅に増加する。医学部は早くから地域医療人育成に取り組み、独自の地域卒業生のキャリア支援の仕組みを着実に構築している。積極的に国際交流を推進しグローバルな感性を養って、これから社会のニーズに対応出来るタフな人材を養成する。

■学部(収容定員 4,941人)

法文学部、教育学部、医学部、総合理工学部、生物資源科学部

■大学院(収容定員 730人)

人文社会科学研究科、教育学研究科、医学系研究科、総合理工学研究科、生物資源科学研究科、法務研究科、鳥取大学連合農学研究科(参加)

<http://www.okayama-u.ac.jp/>

キャンパス風景

所在地 〒700-8530 岡山市北区津島中1-1-1

電話番号 086-252-1111(代表)

Eメール www-adm@adm.okayama-u.ac.jp



学長 森田 潔

Morita Kiyoshi

任期:平成23年4月～26年3月

専門:麻醉・蘇生学

■個性と特色

岡山大学は、中国・四国地方の交通の要衝である岡山市街地に位置し、約80万㎡におよぶ広大なキャンパスに11学部と7研究科を擁する総合大学である。明治3年設立の岡山藩医学館を起源とし、140年以上の歴史と伝統を有している。「自然と人間の共生」に関わる諸課題を解決し、人類社会の持続的進化のための新たなパラダイムを構築することを目的に、高度な研究とその成果を基盤とした教育を行っている。

■学部(収容定員 9,358人)

文学部、教育学部、法学部、経済学部、理学部、医学部、歯学部、薬学部、工学部、環境理工学部、農学部

■大学院(収容定員 2,693人)

教育学研究科、社会文化科学研究科、自然科学研究科、保健学研究科、環境生命科学研究科、医歯薬学総合研究科、法務研究科、兵庫教育大学連合学校教育学研究科(参加)

■共同利用・共同研究拠点 2拠点、教育関係共同利用拠点 1拠点<http://www.hiroshima-u.ac.jp/index-j.html>

キャンパス風景

所在地 〒739-8511 東広島市鏡山1-3-2

電話番号 082-422-7111(代表)

Eメール koho@office.hiroshima-u.ac.jp



学長 浅原 利正

Asahara Toshimasa

任期:平成19年5月～25年3月

専門:消化器外科学

■個性と特色

人類の課題解決に向け、総合大学のメリットを活かした分野横断的な研究を展開するとともに、大学院教育の充実を図り、高度専門職人材の育成に取り組んでいる。同時に、学士課程教育においてもグローバル人材育成のため平和科目を取り入れた教養教育の充実や短期海外研修、INU、UMAPなどを活用した海外留学制度の充実を通じて異文化体験を積極的に進め、社会人基礎力の涵養に努めている。

■学部(収容定員 10,018人)

総合科学部、文学部、教育学部、法学部、経済学部、理学部、医学部、歯学部、薬学部、工学部、生物生産学部

■大学院(収容定員 3,791人)

総合科学研究科、文学研究科、教育学研究科、社会科学研究科、理学研究科、先端物質科学研究科、医歯薬保健学研究科、工学研究科、生物圏科学研究科、国際協力研究科、法務研究科

■共同利用・共同研究拠点 2拠点、教育関係共同利用拠点 1拠点



キャンパス風景

所在地 〒753-8511 山口市吉田1677-1
 電話番号 083-933-5000(代表)
 Eメール koho@yamaguchi-u.ac.jp



学長 丸本 卓哉
 Marumoto Takuya
 任期:平成18年5月～26年3月
 専門:土壤生化学、土壤微生物学

■個性と特色

「発見し・はぐくみ・かたちにする 知の広場」を理念とし、人間力とバイタリティあふれる人材を輩出できる大学、教員と学生が共に育つ「共育できる大学」を目指している。

また、グローバル化の中、豊かな教養と理念を持ち、基礎学力と専門知識を身に付けた課題探究能力とコミュニケーション能力に富む人材を育成し、地域や国際社会の発展に貢献できる基幹総合大学を目指す。

■学部(収容定員 8,052人)

人文学部、教育学部、経済学部、理学部、医学部、工学部、農学部、共同獣医学部

■大学院(収容定員 1,048人)

人文科学研究科、教育学研究科、経済学研究科、医学系研究科、理工学研究科、農学研究科、東アジア研究科、技術経営研究科、連合獣医学研究科、鳥取大学連合農学研究科(参加)

<http://www.yamaguchi-u.ac.jp/>



キャンパス風景

所在地 〒770-8501 徳島市新蔵町2-24
 電話番号 088-656-7000(代表)
 Eメール hisyoc@jim.tokushima-u.ac.jp



学長 香川 征
 Kagawa Susumu
 任期:平成22年4月～26年3月
 専門:泌尿器科学

■個性と特色

理系を中心とする多岐分野が集積した強みを活かし、高度な研究活動を基盤として「進取の気風」を育む教育と、地域の目線に立った地域貢献を行っている。医学部、歯学部、薬学部は、病院を含め同じキャンパスにある強みを活かし、総合医療人を育成し、医療拠点を形成している。総合科学部は専門性と総合性を兼ね備えた人材育成を行い、工学部は「ものづくり教育」に力点を置き、医学分野等とも連携し、様々な最先端研究を行っている。

■学部(収容定員 5,644人)

総合科学部、医学部、歯学部、薬学部、工学部

■大学院(収容定員 1,314人)

総合科学教育部、医科学教育部、口腔科学教育部、薬科学教育部、栄養生命科学教育部、保健科学教育部、先端技術科学教育部

■共同利用・共同研究拠点 1 拠点

<http://www.tokushima-u.ac.jp/>



校舎風景

所在地 〒772-8502 鳴門市鳴門町高島字中島748
 電話番号 088-687-6000(代表)
 Eメール soumu@naruto-u.ac.jp



学長 田中 雄三
 Tanaka Yuzo
 任期:平成22年4月～26年3月
 専門:精神医学

■個性と特色

「教育は国の基(もとい)である」という理念のもとに、教員養成大学として時代の要請に応えるべく、高度な教職の専門性と教育実践力、かつ豊かな人間愛を備えた高度専門職業人としての教員の養成を最大の目標とする。

併せて、学校教育に関する先端的実践研究を推進し、我が国の教員養成における先導的な役割を果たす。

■学部(収容定員 400人)

学校教育学部

■大学院(収容定員 600人)

学校教育研究科、兵庫教育大学連合学校教育学研究科(参加)

<http://www.naruto-u.ac.jp/>



キャンパス風景

所在地 〒760-8521 高松市幸町1-1
 電話番号 087-832-1000(代表)
 Eメール hisyo@jim.ao.kagawa-u.ac.jp



学長 長尾 省吾

Nagao Seigo

任期:平成23年10月～27年9月

専門:脳神経外科学

■個性と特色

香川大学は、「地域に根ざした学生中心の大学」として、高度専門職業人の養成、幅広い職業人の養成を両輪としつつ、地域の大学として高い社会貢献機能を持った大学を目指している。つまり、従来の国立大学法人の重要な任務である教育、研究に加え、地域貢献も加えた3本柱を中心据えている。これらの目標を達成するため、地域の有識者を加えた「香川大学構想会議」をたちあげ、大学をとりまく様々な問題を諮問し、改革を進めている。

■学部（収容定員 5,267人）

教育学部、法学部、経済学部、医学部、工学部、農学部

■大学院（収容定員 746人）

教育学研究科、法学研究科、経済学研究科、医学系研究科、工学研究科、農学研究科、地域マネジメント研究科、
香川大学・愛媛大学連合法務研究科、愛媛大学連合農学研究科（参加）
<http://www.ehime-u.ac.jp/>


キャンパス風景

所在地 〒790-8577 松山市道後樋又10-13

電話番号 089-927-9000(代表)

Eメール hisyo@stu.ehime-u.ac.jp



学長 柳澤 康信

Yanagisawa Yasunobu

任期:平成21年4月～27年3月

専門:生態学(行動生態学)

■個性と特色

「学生中心の大学」「地域にあって輝く大学」をモットーに、教育、研究、国際連携、社会連携を担う4つの機構が学部と連携しながら一体感のある組織的取組を行うことで、地域の発展を支援するとともに、地域の発展を牽引する人材を養成している。また一方で、国の「教育関係共同利用拠点」にも認定された教育改革の取組や、世界レベルの実績をもつ先端研究センターの研究活動は、全国から注目されている。

■学部（収容定員 7,489人）

法文学部、教育学部、理学部、医学部、工学部、農学部

■大学院（収容定員 1,050人）

法文学研究科、教育学研究科、理工学研究科、医学系研究科、農学研究科、連合農学研究科、香川大学・愛媛大学連合法務研究科（参加）

■教育関係共同利用拠点 1拠点

<http://www.kochi-u.ac.jp/JA/>


朝倉キャンパス

所在地 〒780-8520 高知市曙町2-5-1

電話番号 088-844-0111(代表)

Eメール kikakukh@kochi-u.ac.jp



学長 脇口 宏

Wakiguchi Hiroshi

任期:平成24年4月～28年3月

専門:小児科学、血液腫瘍学、
感染症

■個性と特色

「5つの能力」（表現力・プレゼンテーション能力・コミュニケーション能力・異文化理解能力・情報活用能力）を育み、「4つのCで高知から世界へ！」社会が求める変革 CHANGE を認識し、これを改革の好機 CHANCE と捉え、挑戦 CHALLENGE し、21世紀に求められる大学を創造 CREATE する。

■学部（収容定員 4,552人）

人文学部、教育学部、理学部、医学部、農学部

■大学院（収容定員 558人）

総合人間自然科学研究科、
愛媛大学連合農学研究科（参加）

■共同利用・共同研究拠点 1拠点



キャンパス風景

所在地 〒811-4192 宗像市赤間文教町1-1

電話番号 0940-35-1201(秘書室)

Eメール hisycho@fukuoka-edu.ac.jp



学長 寺尾 慎一

Terao Shinichi

任期:平成22年2月～26年2月

専門:教育方法学

■個性と特色

福岡教育大学は、学術の中心として深く専門の学芸を研究教授とともに、広く知識技能を開発し、豊かな教養を与え、もって有為な教育者を養成し、文化の進展に寄与することを目的とする。

教育に関する教育・研究を総合的に行う九州地区の拠点大学として、学生に豊かな教養と深い専門的知識技能を獲得させることによって、知的発達と人間的成长を促し、もって有為な教育者を養成するとともに、地域およびわが国の文化の発展に寄与することを目指す。

■学部（収容定員 2,520人）

教育学部

■大学院（収容定員 200人）

教育学研究科

<http://www.kyushu-u.ac.jp/>

伊都キャンパス

所在地 〒812-8581 福岡市東区箱崎6-10-1

電話番号 092-642-2111(代表)

Eメール koho@jimu.kyushu-u.ac.jp



学長 有川 節夫

Arikawa Setsuo

任期:平成20年10月～26年9月

専門:情報学

■個性と特色

アジア諸国との地理的近接性や歴史的つながりを重視した世界に開かれた基幹的総合大学。創立百周年を機に、新たな百年に向け、「基幹教育」の構築と「永続性のある強靭な改革のスキーム」の確立に取り組み、教育の質を国際的に保証するとともに、自律的に改革し続け、常に未来の課題に挑戦する活力に満ちた大学を目指す。

■学部（収容定員 10,587人）

文学部、教育学部、法学部、経済学部、理学部、医学部、歯学部、薬学部、工学部、芸術工学部、農学部、21世紀プログラム

■大学院（収容定員 6,504人）

人文科学府、比較社会文化学府、人間環境学府、法学府、法務学府、経済学府、理学府、数理学府、システム生命科学府、医学系学府、歯学府、薬学府、工学府、芸術工学府、システム情報科学府、総合理工学府、生物資源環境科学府、統合新領域学府

■共同利用・共同研究拠点 4拠点

<http://www.kyutech.ac.jp/>

総合教育棟（戸畠キャンパス）

所在地 〒804-8550 北九州市戸畠区仙水町1-1

電話番号 093-884-3000(代表)

Eメール sou-kouhou@jimu.kyutech.ac.jp



学長 松永 守央

Matsunaga Morio

任期:平成22年4月～26年3月

専門:電気化學

■個性と特色

「技術に堪能なる士君子」の養成を基本理念として、開学以来百年余にわたって、厳格な教育により産業界に学士力を備えた人材を輩出し、確固たる社会からの信頼を築いてきた。学習意欲と自立性を高める教育改革、社会人の再教育の強化による地域貢献、標準化と知財を軸に科学に立脚した工学研究の高度化、産学官連携の“つなげる力”による社会的責任の発現を通して、変貌する社会に迅速に対応できる機能の強化を目指す。

■学部（収容定員 3,904人）

工学部、情報工学部

■大学院（収容定員 1,317人）

工学府、情報工学府、生命体工学研究科



教養教育大講義室

所在地 〒840-8502 佐賀市本庄町1

電話番号 0952-28-8113(代表)

Eメール sagakoho@mail.admin.saga-u.ac.jp



学長 佛淵 孝夫

Hotokobuchi Takao

任期:平成21年10月～25年9月

専門:整形外科学

■個性と特色

教育先導大学として、学生に選ばれる大学を目指し、「面倒見の良い」教育を進め、卒業生が愛校心を持ち続ける教育を実践する。また、佐賀大学ならではの研究テーマを軸に、ニーズとシーズの融合などを通じて、全学的な戦略を展開し、産官学共同の特色ある研究テーマの取組みを推進する。さらに、学外に向けて分かりやすい情報発信を行うとともに、これらを実現するため、全学一丸となった「夢」と「戦略」を持った大学運営を行う。

■学部(収容定員 5,557人)

文化教育学部、経済学部、医学部、理工学部、農学部

■大学院(収容定員 796人)

教育学研究科、経済学研究科、医学系研究科、工学系研究科、農学研究科、鹿児島大学連合農学研究科(参加)

■共同利用・共同研究拠点 1拠点

<http://www.nagasaki-u.ac.jp/>

所在地 〒852-8521 長崎市文教町1-14

電話番号 095-819-2007(広報戦略本部)

Eメール www_admin@ml.nagasaki-u.ac.jp



学長 片峰 茂

Katamine Shigeru

任期:平成20年10月～26年9月

専門:ウイルス学

■個性と特色

長崎大学は、きわめて個性の強い大学である。海を隔てて大陸と向き合う地理的環境と、建学以来150年を越える長い歴史の中で培われた個性である。原爆ヒバク以来の医学研究の伝統を引き継ぐ本学教員が、福島県民の被曝健康リスク管理という、世界が注目するきわめて重要な役割を果たそうとしている。それを可能とした長崎大学の個性、それは「現場に強い大学、危機に強い大学、行動する大学」である。

■学部(収容定員 7,074人)

教育学部、経済学部、医学部、歯学部、薬学部、工学部、環境科学部、水産学部

■大学院(収容定員 1,289人)

教育学研究科、経済学研究科、工学研究科、水産・環境科学総合研究科、生産科学研究科、医歯薬学総合研究科、国際健康開発研究科

■共同利用・共同研究拠点 1拠点、教育関係共同利用拠点 1拠点

<http://www.kumamoto-u.ac.jp/>

五高記念館【国指定重要文化財】

所在地 〒860-8555 熊本市中央区黒髪2-39-1

電話番号 096-344-2111(代表)

Eメール sos-koho@jimu.kumamoto-u.ac.jp



学長 谷口 功

Taniguchi Isao

任期:平成21年4月～27年3月

専門:工業物理化学(電気化學)

■個性と特色

－地域に根ざし、グローバルに展開する未来志向の研究拠点大学－
学長の4つの約束

1. 教育力の強化 学生が豊かな人生を送るための「知力」を獲得できる教育を強化する。
2. 研究力のアップ 世界の先端的研究を推進し、特色ある基礎的研究を強化する。
3. 社会貢献の推進 社会貢献のために、地域と連携してさまざまな取り組みを進める。
4. 国際化の推進 留学生500人計画など、大学の国際化に向けての国際交流を強化する。

■学部(収容定員 7,355人)

文学部、教育学部、法学部、理学部、医学部、薬学部、工学部

■大学院(収容定員 1,913人)

教育学研究科、社会文化科学研究科、自然科学研究科、医学教育部、保健学教育部、薬学教育部、法曹養成研究科

■共同利用・共同研究拠点 1拠点



キャンパス風景

所在地 〒870-1192 大分市大字旦野原700

電話番号 097-569-3311(代表)

Eメール koho@oita-u.ac.jp



学長 北野 正剛

Kitano Seigo

任期:平成23年10月～27年9月

専門:消化器外科、内視鏡外科、

消化器内視鏡

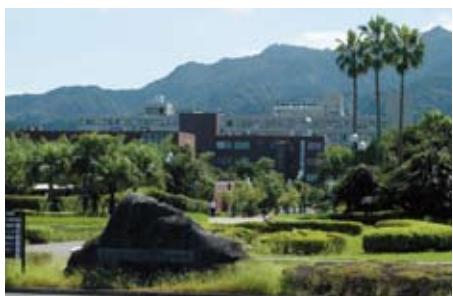
■個性と特色

人間と社会と自然に関する教育と研究を通じて、ゆるぎない基礎学力と高度の専門知識を修得し、豊かな創造性、社会性及び人間性を備えた人材を育成すると共に、創造的な研究活動によって真理を探求し、広い分野の学際的な研究課題に対して、学の融合による新たな学問分野の創造を目指している。

■学部(収容定員 4,595人)

教育福祉科学部、経済学部、医学部、工学部

■大学院(収容定員 629人)

教育学研究科、経済学研究科、医学系研究科、工学研究科、
福祉社会科学研究科

校舎風景

所在地 〒889-2192 宮崎市学園木花台西1-1

電話番号 0985-58-7114(秘書広報課)

Eメール kouhou@of.miyazaki-u.ac.jp



学長 菅沼 龍夫

Suganuma Tatsuo

任期:平成21年10月～25年9月

専門:解剖学

■個性と特色

教育目標として、人間性、社会性・国際性、専門性の教育を掲げ、激動する社会の多様な要請に応えられるように、複眼的思考を身につけ、自らの将来を俯瞰できるフロンティアスピリットに富む有為の人材を輩出する。また、各学部等において、基礎・基盤研究、萌芽的研究の推進を継続的に図りながら、「生命科学」、「環境科学」及び「エネルギー科学」を重点研究領域に位置づけた、国際的に通用する先端的研究を推進している。

■学部(収容定員 4,435人)

教育文化学部、医学部、工学部、農学部

■大学院(収容定員 647人)

教育学研究科、医学看護学研究科、工学研究科、農学研究科、
医学獣医学総合研究科、農学工学総合研究科

キャンパス風景

所在地 〒890-8580 鹿児島市郡元1-21-24

電話番号 099-285-7111(代表)

Eメール sbunsho@kuas.kagoshima-u.ac.jp



学長 吉田 浩己

Yoshida Hiroki

任期:平成19年1月～25年3月

専門:乳がん病理学

■個性と特色

鹿児島大学は、日本列島の南に位置し、アジアの諸地域に開かれ、海と火山と島々からなる豊かな自然環境に恵まれた地理的特性と、我が国の変革と近代化を推進する過程で多くの困難に果敢に挑戦する人材を育成してきた教育的传统を踏まえ、「进取の精神」を有し、地域社会および国際社会で活躍しうる人材を育成するとともに、地域とともに社会発展に貢献し、全構成員が責任を持って参画する进取の気風に溢れる総合大学をめざす。

■学部(収容定員 8,330人)

法文学部、教育学部、理学部、医学部、歯学部、工学部、農学部、水産学部、共同獣医学部

■大学院(収容定員 1,442人)

人文社会科学研究科、教育学研究科、保健学研究科、理工学研究科、農学研究科、水産学研究科、医歯学総合研究科、司法政策研究科、臨床心理学研究科、連合農学研究科、山口大学連合獣医学研究科(参加)

■教育関係共同利用拠点 1 拠点



鹿屋体育大学

NATIONAL INSTITUTE OF FITNESS
AND SPORTS IN KANOYA

校舎風景

所在地 〒891-2393 鹿屋市白水町1

電話番号 0994-46-4111(代表)

Eメール soumu@nifs-k.ac.jp



学長 福永 哲夫

Fukunaga Tetsuo

任期: 平成20年8月~24年7月

専門: スポーツバイオメカニクス

■個性と特色

2011年に開学30周年を迎え、体育大学としての特性を活かし多くの優れた人材を輩出するとともに、スポーツ科学の先端的研究や地域に根ざした大学として地域貢献に取り組んできた。折しも同年制定されたスポーツ基本法では、全人類の文化であるスポーツを通じて、国民が明るく活力ある社会を形作ると謳っており、本学はこの趣旨を十分理解し、今後も我が国の体育・スポーツ領域での教育・研究拠点を目指し、国民の健康増進に寄与していく。

■学部(収容定員 720人)

体育学部

■大学院(収容定員 60人)

体育学研究科

<http://www.nifs-k.ac.jp/>

琉球大学

UNIVERSITY OF THE RYUKYUS



校舎風景

所在地 〒903-0213 中頭郡西原町字千原1

電話番号 098-895-8012(総務企画課)

Eメール sosoumu@to.jim.u-ryukyu.ac.jp

<http://www.u-ryukyu.ac.jp/>

学長 岩政 輝男

Iwamasa Teruo

任期: 平成19年6月~25年3月

専門: 病理学

■個性と特色

本学は、開学以来、地域貢献と国際交流を進めてきた大学であり、「自由平等、寛容平和」という建学の精神を受け継ぎ、未来へ発展し続ける大学である。海からの視点によって南の柔らかな個性ある学知を打ち立て、個性ある教育研究を通して広く世界に知の貢献を行い、世界を舞台に活躍する人材を育成するとともに、アジア・太平洋地域における卓越した教育・研究拠点を構築することに努めている。

■学部(収容定員 6,677人)

法文学部、観光産業科学部、教育学部、理学部、医学部、工学部、農学部

■大学院(収容定員 857人)

人文社会科学研究科、観光科学研究科、教育学研究科、医学研究科、保健学研究科、理工学研究科、農学研究科、法務研究科、鹿児島大学連合農学研究科(参加)

■共同利用・共同研究拠点 1拠点



人間文化研究機構

NATIONAL INSTITUTES FOR
THE HUMANITIES

所在地 〒105-0001 港区虎ノ門4-3-13神谷町セントラルプレイス2階

電話番号 03-6402-9200(代表)

Eメール info@nihu.jp



各大学共同利用機関



機構長 金田 章裕

Kinda Akihiro

任期: 平成20年4月～26年3月

専門: 人文地理学、歴史地理学

■個性と特色

機構の設置する6つの大学共同利用機関がそれぞれの設立目的に沿った基盤研究を進めるとともに、学問的伝統の枠を超えて相補的に結びつき、自然環境をも視野にいれた人間文化の総合的な研究組織を形成している。また、大学共同利用機関のリソースに基づいて、総合研究大学院大学の文化科学研究科のほか、いくつかの大学の大学院教育にも協力している。

人間文化についての世界的な総合的学術研究拠点となることをめざし、膨大な文化資料に基づく実証的研究や人文・社会科学の総合化に向けての理論的研究など、時間・空間の広がりを視野にいれた文化にかかる基礎的研究はもとより、自然科学との連携も含めた新しい研究領域の開拓に努める。

■所属研究所等

国立歴史民俗博物館、国文学研究資料館、国立国語研究所、
国際日本文化研究センター、総合地球環境学研究所、国立民族学博物館

NINS 自然科学研究機構

NATIONAL INSTITUTES OF
NATURAL SCIENCES (NINS)

所在地 〒105-0001 港区虎ノ門4-3-13神谷町セントラルプレイス2階

電話番号 03-5425-1300(代表)

Eメール nins-sohmu@nins.jp



各研究機関

■個性と特色

宇宙、エネルギー、物質、生命等の自然科学分野における先端的・学際的領域の学術研究を行い、大学共同利用機関としての責任を果たすとともに、その成果を発信する機能を果たす。また、大学の要請に基づいて、特色ある大学院教育を推進するとともに、若手研究者の育成に努める。

■所属研究所等

国立天文台、核融合科学研究所、基礎生物学研究所、生理学研究所、分子科学研究所

高エネルギー加速器研究機構

HIGH ENERGY ACCELERATOR RESEARCH
ORGANIZATION (KEK)

所在地 〒305-0801 つくば市大穂1-1

電話番号 029-879-6047(広報室)

Eメール proffice@kek.jp



つくばキャンパス上空から



機構長 鈴木 厚人

Suzuki Atsuto

任期: 平成18年4月～27年3月

専門: 素粒子物理学

■個性と特色

KEKは自然界に働く法則や物質の基本構造を探求することにより、人類の知的資産の拡大に貢献する。そのため素粒子・原子核に関して、また、生命体を含む物質の構造・機能に関して高エネルギー加速器を用いた実験的研究や、理論的研究を推進する。また大学共同利用機関法人として、国内外の研究者に共同利用の場を提供し、加速器科学の最先端の研究や、関連分野の研究を発展させる。併せて世界の加速器科学の研究拠点として、国際共同研究を積極的に推進する。また、アジア・オセアニア地域に位置する研究機関として、諸機関との連携協力を重視し、同地域における加速器科学の中心的役割を果たす。

■所属研究所等

素粒子原子核研究所、物質構造科学研究所、加速器研究施設、
共通基盤研究施設



情報・システム研究機構

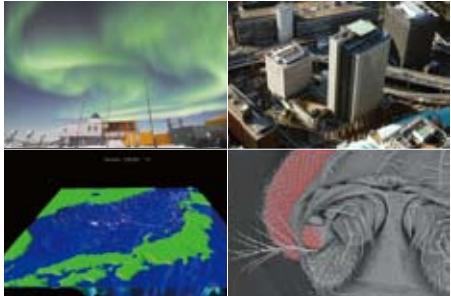
RESEARCH ORGANIZATION OF
INFORMATION AND SYSTEMS (ROIS)

<http://www.rois.ac.jp/>

所在地 〒105-0001 港区虎ノ門4-3-13神谷町セントラルプレイス2階

電話番号 03-6402-6200(代表)

Eメール ssoumu@rois.ac.jp



4 研究所



機構長 北川 源四郎

Kitagawa Genshiro

任期: 平成23年4月～27年3月

専門: 統計数理、時系列解析

■個性と特色

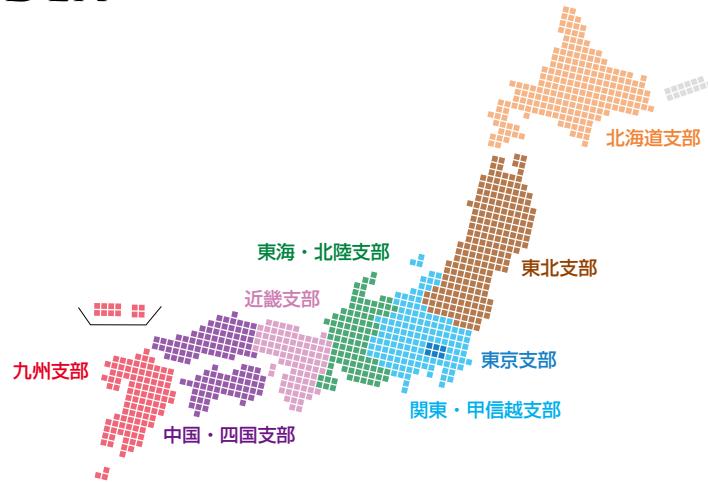
生命、地球、環境、人間社会などの複雑な対象を情報とシステムの観点から捉えて、現象の理解、予測、意思決定を実現するための方法の確立とその実践を目標としている。

そのために、大学共同利用機関として、各研究所の当該分野の研究を発展させ、共同利用・共同研究を推進して学術研究の発展に資するとともに、特色ある大学院教育や若手研究者の育成に努める。また、機構化したメリットを活かして、分野の枠を超えた融合研究を行い、新たな研究パラダイムの構築と新分野の開拓を目指す。

■所属研究所等

国立極地研究所、国立情報学研究所、統計数理研究所、国立遺伝学研究所

INDEX



あ	愛知教育大学 18 ■	こ	高エネルギー加速器研究機構 31 ■
秋田大学 5 ■	高知大学 26 ■	神戸大学 22 ■	埼玉大学 12 ■
旭川医科大学 3 ■	佐賀大学 28 ■	さ	滋賀大学 19 ■
い	埼玉大学 12 ■	滋賀医科大学 19 ■	滋賀大学 19 ■
茨城大学 10 ■	静岡大学 17 ■	静岡大学 17 ■	島根大学 24 ■
岩手大学 4 ■	自然科学研究機構 31 ■	上越教育大学 14 ■	上越教育大学 14 ■
う	島根大学 24 ■	情報・システム研究機構 32 ■	情報・システム研究機構 32 ■
宇都宮大学 11 ■	信州大学 15 ■	信州大学 15 ■	信州大学 15 ■
え	せ	政策研究大学院大学 10 ■	政策研究大学院大学 10 ■
愛媛大学 26 ■	千葉大学 12 ■	総合研究大学院大学 13 ■	総合研究大学院大学 13 ■
お	筑波大学 11 ■	ち	千葉大学 12 ■
大分大学 29 ■	筑波技術大学 11 ■	電気通信大学 9 ■	電気通信大学 9 ■
大阪大学 21 ■	つ	東京大学 6 ■	東京大学 6 ■
大阪教育大学 21 ■	東京大学 6 ■	東京医科歯科大学 7 ■	東京医科歯科大学 7 ■
岡山大学 24 ■	東京大学 6 ■	東京外国语大学 7 ■	東京外国语大学 7 ■
小樽商科大学 3 ■	東京海洋大学 9 ■	東京海洋大学 9 ■	東京海洋大学 9 ■
お茶の水女子大学 9 ■	東京学芸大学 7 ■	東京学芸大学 7 ■	東京学芸大学 7 ■
帯広畜産大学 3 ■	東京藝術大学 8 ■	東京藝術大学 8 ■	東京藝術大学 8 ■
か	東京工業大学 8 ■	て	東京工業大学 8 ■
香川大学 26 ■	ち	電気通信大学 9 ■	電気通信大学 9 ■
鹿児島大学 29 ■	筑波大学 11 ■	東京大学 6 ■	東京大学 6 ■
金沢大学 15 ■	筑波技術大学 11 ■	東京医科歯科大学 7 ■	東京医科歯科大学 7 ■
鹿屋体育大学 30 ■	と	東京外国语大学 7 ■	東京外国语大学 7 ■
き	東京海洋大学 9 ■	東京海洋大学 9 ■	東京海洋大学 9 ■
北見工業大学 4 ■	東京学芸大学 7 ■	東京学芸大学 7 ■	東京学芸大学 7 ■
岐阜大学 16 ■	東京藝術大学 8 ■	東京藝術大学 8 ■	東京藝術大学 8 ■
九州大学 27 ■	東京工業大学 8 ■	東京工業大学 8 ■	東京工業大学 8 ■
九州工業大学 27 ■	む	よ	り
京都大学 20 ■	室蘭工業大学 2 ■	横浜国立大学 13 ■	琉球大学 30 ■
京都教育大学 20 ■	わ	わ	わ
京都工芸繊維大学 20 ■	和歌山大学 23 ■	和歌山大学 23 ■	和歌山大学 23 ■
く			
熊本大学 28 ■			
群馬大学 12 ■			



一般社団法人 国立大学協会
The Japan Association of National Universities
<http://www.janu.jp/>